

1 目 的

フランスの首都パリにおいて、主に現地富裕層や食・工芸・観光関係者を対象にした、日本酒、発酵食を中心とした秋田県産食品（以下「県産食品」とする。）や伝統工芸品、観光資源を展示・販売PR等を行うことにより、パリにおける県産品の販売促進及び販路拡大の確立を図るとともに、「秋田」の情報発信とその認知拡大を図ることを目的とする。

* 県産食品：次のいずれかに該当する食品をいう。

- (1) 県内で生産又は加工等を行った農林水産物、食品等
- (2) 県内で生産又は加工等を行った農林水産物、食品等を主な原材料とする食品等
- (3) 本県が県内に所在する事業者が輸出しようとする食品等

2 主 催 秋田県

3 業務運営委託会社

- (1) 社 名：EURO JAPAN CROSSING (ユーロジャパソックス)
- (2) 所在地：62-66, rue Amelot 75011 - Paris FRANCE
- (3) 代表者：代表 鳥海 利香氏
- (4) 事業内容：
日本企業の欧州進出コンサルタント、欧州におけるイベントの企画・運営・現地コーディネート、日仏間の食品・雑貨輸出入代行
- (5) 現地連携者：宮川圭一郎氏
 - ・ 1990年よりパリ・イルドフランスソムリエ協会会員。
 - ・ 2014年より日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会 SSI International 理事。
 - ・ 現在はパリに在住し、日本酒を広める活動に尽力。IWC（インターナショナルワインチャレンジ）SAKE 部門の審査員としても活躍中。

4 秋田フェアの概要

パリ中心地内イベント会場において、食や工芸品等の県内事業者の出展による展示・販売を行うことにより、秋田を広くPRする。

- (1) 日時：平成28年9月22日（木）、23日（金）、24日（土）（3日間予定）
 - 9/22（木） 11時～19時
 - 9/23（金） 11時～19時
 - 9/24（土） 11時～19時

※ 9/21 (水) 16 時～ 18 時頃より出展者設営準備。

※ 9/24 (土) 19 時～ 20 時頃より出展者撤去。

- (2) 開催場所 : パリ市オペラ地区 Espace Cinko (エスパス・シンコ)本館
- ・広 さ : 約 400 m²(1 階+地下 1 階)
 - ・所在地 : 12, Passage Choiseul - 75002 Paris
- (3) 出展数 : 約 15 社 (日本酒、県産食品、伝統的工芸品等)
- (4) 想定来場者 : 3 日間で約 3, 000 名予定
- (一般消費者の他、レストラン関係者約 40 社、食材・雑貨卸業者約 10 社、小売店約 10 社、プレス約 5 社来場見込み)
- (5) 全体運営
- ・ 会場内は食品・酒・雑貨のエリアに分け、各出展者のテーブル(幅約 120cm ×奥行き約 40cm ×高さ約 90cm)を配置。
 - ・ 試食用に調理器具(コンロ・鍋等)・紙皿等を希望に応じて用意。酒試飲用に、お猪口(白地・蛇の目模様)を受付にて無料配布(出口で回収)。
 - ・ 会場内・外に県ポスター数種を貼付。会場内を提灯、紅白幕で装飾。入口に立て看板を設置。
 - ・ プロジェクターによる観光 DVD の放映。
 - ・ 各出展ブース内での試飲・試食は出展者が各自用意(調理含む)。
 - ・ 県の企画として別ブース(B1F レストランエリア)にて、県食文化料理 2 種類程度を提供する。(きりたんぼ鍋、稲庭うどん各 400 人前分。在庫が無くなり次第販売終了を想定)。
 - ・ 受付回り(お猪口・アンケート配布、全体案内)に、計 4 名のバイリンガルスタッフを配置。
 - ・ 各出展社様のテーブルに、各 1 名のバイリンガルスタッフを配置。事前に日本語の簡単な商品情報をもらい予習をした上で、各商品紹介・試食・販売(フランス語日常会話レベル)。
- (6) 広報関連
- ・ 現地日本関連・旅行関連メディア(TV、雑誌)など約 120 件に、9 月上旬に仏語プレスリリースをメール配信→メディアをフェアに誘致。
 - ・ ポスター(50 枚)、フライヤー(5000 枚)をフェア 2 週間前よりパリ市内 50 ヶ所で配布・貼付。フェア当日会場周辺でも配布し、集客に繋げる。
 - ・ 現地に日仏系フリーペーパー Ovni、Zoom Japon にイベント広告を掲載。
 - ・ EJC 発行 季刊冊子「MOG MOG JAPON」(発行部数 4 万部)に秋田県の特集ページ 4 頁。
 - ・ 希望出展商品につき仏語パンフレットを作成。

5 「秋田を味わうフェア」の概要

現地の観光・食・工芸品・メディア関係者を招待し、日本酒を中心に県産食品・食文化を活用した料理を振る舞いながら、秋田の食・伝統的工芸品・観光資源等について、直接的にPRする。

- (1) 開催日時：平成28年9月26日（月）予定
- (2) 開催場所：パリ市内の日本食レストラン
- (3) 参加者：20～30名程（うち観光関連業者・メディア、食関係者、工芸品関係者、県関係者、出展社様を想定）
- (4) 料理関連
 - ・料理に使用する県の食材・酒を県と調整後、レストランシェフがメニューを開発（約5種程度）。
 - ・半立食・アペリティフ（夕食前の軽食）形式を予定。テーブル、椅子を数台用意。

6 参加事業者・県関係者 出張旅程（参考）

- 9月20日（火）出国
- 9月21日（水）設営準備
- 9月22日（木）秋田フェアイベント
- 9月23日（金）秋田フェアイベント
- 9月24日（土）秋田フェアイベント
- 9月25日（日）市場調査等
- 9月26日（月）秋田を味わうフェアイベント
- 9月27日（火）帰国

7 イベント等の支援内容

- (1) 県が負担する経費
 - ・イベント企画運営費
 - ・イベント周知、来場者招聘に係る経費
 - ・共通備品・消耗品費等（県パンフ、イベントしおり等）
 - ・予算内の国際輸送費
 - ・通訳手配料 等
- (2) 参加者にご負担いただく経費
 - ・参加者、随行者の旅費（渡航費、宿泊等）
 - ・試飲会等のサンプル商品費・自社販促物・POP類等
 - ・想定を超えた分の国際輸送費
 - ・飲食費および当該期間中の自己都合による独自行程のための経費 等

8 参加要件

- (1) 1に掲げる「県産品」を取り扱う県内事業者
- (2) (1) が委任する代理人、現地パートナー

9 参加申込

申し込みは、別紙参加申込書を記入のうえ、FAXまたはEメールにより下記担当者あてに提出いただくか、または、関係部局の案内をご参照ください。

10 その他

参加におかれましては、下記担当より後日、詳細を打ち合わせさせていただきます。

11 申し込み・問い合わせ先

名 称： 秋田県観光文化スポーツ部秋田うまいもの販売課

担 当： 調整・食品振興班 白川、畠山

電 話： 018-860-2258

FAX： 018-860-3878

E mail： Shirakawa-Masahiro@pref.akita.lg.jp

Hatakeyama-Hideki@pref.akita.lg.jp

別 紙

クールアキタ in パリ 秋田プロモーション
参加申込書

平成28年 月 日

秋田県観光文化スポーツ部秋田うまいもの販売課
調整・食品振興班 白川、畠山 行

FAX宛先：018-860-3878

1-1 貴社名	
1-2 貴担当者名	職名/氏名： Tel： E-mail：
2 現地イベント 参加者	職名/氏名：
	職名/氏名：
3 出展品目	
4 備考	